

くすの木

令和4年度
美浜町立和田小学校 学校だより
令和4年12月9日 NO.28

体育館のトイレ改修工事が始まりました。2年教室の外を回って行き来することができなくなり、子どもたちには不便をかけることもあります。

あと2週間、健康に十分留意して、全員そろって2学期を終えられるようにしたいものです。週末、気をつけてお過ごしください。

学校長

ブラジル県人会との オンライン交流会(6年)

5日(月)、6年生がブラジル和歌山県人会の方々とオンラインで交流しました。

双方の自己紹介や学校・町紹介の後、「バーチャルホームステイ」として、現地の家庭生活や学校の様子などを動画で紹介していただき、子どもたちから質問したり感想を述べたりしました。その後のフリートークで、子どもたちがブラジル県人会の方々にいくつか質問をして、交流会を終えました。

外国に住む人々とリアルタイムで交流するという貴重な経験ができました。子どもたちが、広く海外に目を向けた国際人に育ってくれることを願います。



3 学期授業参観 (予定)

2月 9日(木) 5時間目(13:45~)

入山・東・東中地区保護者

2月 10日(金) 5時間目(13:45~)

西中・西・本の脇・三尾地区保護者

※コロナ感染状況によっては、変更もありません。

人が人として生きるために ～人権作文発表会～

7日(水)、人権作文発表会を開催しました。2～6年の代表1名ずつが、人権に関する作文を発表しました。今回の発表会は、Teamsを使って校長室から各教室のモニターへ映像を送り、オンラインで行いました。

各学年の発表者と作文の題は、以下の通りです。

2年	「お母さんが入いんしたこと」
3年	「ひいおばあちゃんがなくなって」
4年	「大好きな弟」
5年	「戦争をしてはいけない」
6年	「差別と暴力」

低・中学年は家族とのつながりを題材にしている、心があたたかくなります。高学年になると、広く社会に目を向けて考えられるようになります。今回は、ウクライナとロシアの戦争や、男女差別、言葉の暴力が取り上げられました。代表者のみなさん、すばらしい作文を発表してくれてありがとう。

こうした取組や日々の生活における指導を通して、自分も他人も大切にすることを心を持った子どもたちを育てていきたいと考えます。



「漢字の博士試験」ウィーク

本校では、今週を「漢字の博士試験」ウィークと決め、県教育委員会が実施している試験に取り組みました。

各学年で受験する級を決め、これまでコツコツと練習してきました。受験日は学年によって違いましたが、どの学年も一生懸命に取り組んできました。このがんばりが、本校の伝統です。

今後もうっそう漢字練習をがんばってもらいたいものです。